

授 業 科 目 名	体育科教育法Ⅱ	教 員 名	日高 正博	免許・資格 との関係	小学校教諭	
					幼稚園教諭	
					保育士	
授 業 形 態	演習	担当形態	単独		こども音楽療育士	
科 目 番 号	SID316	配当年次	3年後期	卒 業 要 件	小幼コース	選択必修
単 位 数	2単位				幼保コース	選択
科 目	教職に関する科目（教育課程及び指導法に関する科目）（小学校）					
施 行 規 則 に 定 める 科 目 区 分 又 は 事 項 等	・各教科の指導法					
科 目						
系 列						
一 般 目 標	<p>小学校学習指導要領に基づいた体育科の授業づくりと指導法について、授業展開のための実践的な知識や技能の習得を目指す。そのために、教材分析と実際の授業における児童の動きを想定した指導の在り方を工夫する。</p> <p>(1) 体育科の目標及び内容 学習指導要領に示された体育科の目標や内容を理解する。</p> <p>(2) 体育科の指導方法と授業設計 基礎的な学習指導理論を理解し、具体的な授業場面を想定した授業設計を行う方法を身に付ける。</p>					
到 達 目 標	<p>(1) 体育科の目標及び内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 学習指導要領における体育科の目標及び主な内容並びに全体構造を理解している。</li> <li>2) 個別の学習内容について指導上の留意点を理解している。</li> <li>3) 体育科の学習評価の考え方を理解している。</li> <li>4) 体育科と背景となる学問領域との関係を理解し、教材研究に活用することができる。</li> </ol> <p>(2) 体育科の指導方法と授業設計</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 子供の認識・思考、学力等の実態を視野に入れた授業設計の重要性を理解している。</li> <li>2) 体育科の特性に応じた情報機器及び教材の効果的な活用法を理解し、授業設計に活用することができる。</li> <li>3) 学習指導案の構成を理解し、具体的な授業を想定した授業設計と学習指導案を作成することができる。</li> <li>4) 模擬授業の実施とその振り返りを通して、授業改善の視点を身に付けている。</li> </ol>					
授 業 の 概 要	<p>体育科における教育目標、育成を目指す資質・能力を理解し、学習指導要領に示された体育科の学習内容について背景となる学問領域と関連させて理解を深めるとともに、様々な学習指導理論を踏まえて具体的な授業場面を想定した授業設計を行う方法を身に付ける。</p> <p>教科の特性や内容を理解したうえで、様々な身体運動や遊びの実践を通して運動理論と技能の習得を目指す。特に、様々な運動において、条件を変えながら見本を提示することにより、上達のポイントに気付かせるとともに、子どもの発達段階に応じた教材の工夫や援助・指導の方法について学習する。また、学び方として、子どもたちによる「自主的・自発的」学習を意識させ、「基礎・基本」の定着にこだわりながら、運動の楽しさや喜びを味わわせるために、子どもたち一人ひとりの生き方に配慮した学校体育にするための授業のあり方を探求する。授業形態は、演習とする。</p>					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「5. 教育実践力を身につけている。」「6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている。」を育成する科目として配置している。					
授 業 計 画	<p>第1回：学習指導案づくりと模擬授業の実施についての説明（目標(1)-1), (2)-1))</p> <p>○体育科学習指導案を作成するにあたり、授業を行う領域（単元）、学年、単元時間数、本時（授業実施時間）を明確にし、そのために必要な教材分析の視点や方法の理解</p>					

- 全員が1時間の学習指導案を作成し、それをもとに模擬授業を実施（学生が児童役になる）
- 第2回：模擬授業実施のための事前学習（目標(1)-4), (2)-1), 2))
- 全員が授業者になるために以下のことを分担（確認）
    - 各自に、領域（単元）、学年、時間数、本時を指定
    - 学年については、全学年で実施できるように、希望提出後、調整を行う。
  - 毎回、一人が45分間の模擬授業を実施
  - 授業観察の視点の確認（使用した教材や授業展開について批判的に検討する）
  - 授業検討会の実施方法
    - 授業に対する質疑と評価（授業者のねらいやアイデアの説明と、授業に対する質疑）
  - 授業終了後、検討会での内容を整理し、翌週レポートとして提出すること。
- 第3回：模擬授業（1）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館）
- 単元…器械・器具を使つての運動遊びに関する内容（1学年または2学年）
  - 進行係、司会の確認
    - 進行係は、模擬授業開始から授業検討会までの時間配分や実施場所等の指示を行う。
    - 司会は、授業検討会における話し合いを進行させる。
  - 模擬授業を実施
  - 授業検討会
- 第4回：模擬授業（2）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館）
- 単元…器械運動に関する内容（3～6学年より設定）
  - 進行係、司会の確認
  - 模擬授業の実施
  - 授業検討会
- 第5回：模擬授業（3）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館）
- 単元…器械運動に関する内容（3～6学年より設定）
  - 進行係、司会の確認
  - 模擬授業の実施
  - 授業検討会
- 第6回：模擬授業（4）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館orグラウンド）
- 単元…走・跳の運動遊び、または走・跳の運動に関する内容（1～4学年より設定）
  - 進行係、司会の確認
  - 模擬授業の実施
  - 授業検討会
- 第7回：模擬授業（5）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館orグラウンド）
- 単元…陸上運動に関する内容（5学年または6学年より設定）
  - 進行係、司会の確認
  - 模擬授業の実施
  - 授業検討会
- 第8回：模擬授業（6）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館orグラウンド）
- 単元…陸上運動に関する内容（5学年または6学年より設定）
  - 進行係、司会の確認
  - 模擬授業の実施
  - 授業検討会
- 第9回：模擬授業（7）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館）
- 単元…体づくり運動に関する内容（1～6学年より設定）
  - 進行係、司会の確認
  - 模擬授業の実施
  - 授業検討会
- 第10回：模擬授業（8）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4))（体育館）

	<p>○単元…ゲームに関する内容（1～4学年より設定）</p> <p>○進行係、司会の確認</p> <p>○模擬授業の実施</p> <p>○授業検討会</p> <p>第11回：模擬授業（9）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4)）（体育館）</p> <p>○単元…ボール運動に関する内容（5学年または6学年より設定）</p> <p>○進行係、司会の確認</p> <p>○模擬授業の実施</p> <p>○授業検討会</p> <p>第12回：模擬授業（10）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4)）（体育館）</p> <p>○単元…ボール運動に関する内容（1～6学年より設定）</p> <p>○進行係、司会の確認</p> <p>○模擬授業の実施</p> <p>○授業検討会</p> <p>第13回：模擬授業（11）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4)）（体育館）</p> <p>○単元…表現運動または表現リズム遊びに関する内容（1～6学年より設定）</p> <p>○進行係、司会の確認</p> <p>○模擬授業の実施</p> <p>○授業検討会</p> <p>第14回：模擬授業（12）（目標(1)-2), 3), (2)-3), 4)）（体育館）</p> <p>○単元…保健領域から（3～6学年より設定）</p> <p>○進行係、司会の確認</p> <p>○模擬授業の実施</p> <p>○授業検討会</p> <p>第15回：これまでの模擬授業のまとめ（目標(1)-1), 4), (2)-2)）</p> <p>期末試験</p>
学生に対する評価	<p>模擬授業に対する質問や意見発表50%、期末試験（知識・理解）50%で評価する。</p> <p>60%以上を合格とする。</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コメントを記載して返却する。</li> <li>・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。</li> <li>・答案例を配布する。</li> </ul>
時間外の学習について	<p>（事前・事後学習として週4時間以上行うこと。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に配布される資料や模擬授業の学習指導案等を読み、問題点・疑問点をまとめておくこと。</li> <li>・講義内容を整理するとともに、模擬授業について授業の検討会で出された改善点を踏まえた学習指導案を再構成しておくこと。</li> </ul>
テキスト	『小学校学習指導要領、小学校学習指導要領解説 体育編』
参考書・参考資料等	毎回、作成した資料および学習プリントを配布する。
担当者からのメッセージ	運動着、体育館シューズ等を準備すること。
オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の前後の時間</li> <li>・メールでの連絡でもよい。</li> </ul>